

学校 調査 票 (特別支援学校) (4-3)

—平成 年5月1日現在—

統計法に基づく基礎統計調査

秘

□学級編制上主たる教育の対象としている障害種別に「1」を記入します。さらに、重複障害学級にあっては、その重複する障害種別の欄に「2」を記入します。

□単式学級の場合は「1」を、複式学級の場合は「2」を記入します。単式学級：同年齢の幼児で編制する学級 複式学級：2以上の年齢の幼児で編制する学級

都道府県番号 4 8 9 9 2 1 4 学校調査番号

特別支援学校 3

□学級編制上主たる教育の対象としている障害種別に「1」を記入します。さらに、重複障害学級にあっては、その重複する障害種別の欄に「2」を記入します。

□単式学級の場合は「1」を、複式学級の場合は「2」を記入します。単式学級：同学年の生徒で編制されている学級 複式学級：2以上の学年の生徒で編制される学級

Table with columns for school name (文部科学), school type (学校), principal (校長 文部 太郎), and reporter (取扱者 文部 花子). It includes a detailed grid for student counts by grade (1st-3rd), age (12-14, 15+), and gender.

Table for kindergarten student counts, including columns for grade (4-year, 5-year), age (3, 4, 5), and gender. It includes a total row for kindergarten counts.

□訪問教育学級とは、訪問教育を受けている生徒のみで編制されている学級をいいます。該当する学級には「1」を記入します。

□学級設置の届出はしているが、5月1日現在在籍者がいない場合、中学部の場合は「生徒数計」欄と「学年別」欄に「N」を記入します。幼稚園の場合は「幼児数計」欄と「年齢別」欄に「N」を記入します。

□「17 通学状況別在学者数」の「中学部」欄と合計は一致していますか。

□「17 通学状況別在学者数」の「幼稚園」欄と合計は一致していますか。

- 1. 本校と分校（正規の手続を完了したもの。）は、別々に調査票を作成する。分校の調査票は、本校で取りまとめ、校長から提出する。
2. 数字は、□□□□ の中に一字ずつ、右側につめて記入する。
3. 「学級編制別」欄には、単式学級は「1」を、また複式学級は「2」を記入する。
4. 「障害種別」欄には、当該学級が単一障害学級の場合には該当する欄に「1」を記入する。重複障害学級の場合には主たる障害の該当する欄に「1」を、併せ持つ障害の該当する欄に「2」を、それぞれ記入する。

- 5. 「訪問教育学級」欄には、該当する学級に「1」を記入する。
6. 「15」欄の記入方法は、手引の説明をよく読むこと。また、5月1日現在学級は設置されているが在籍者がいない学級がある場合は、幼稚園は「幼児数計」及び「年齢別」欄に、中学部は「生徒数計」及び「学年別」欄に「N」と記入する。
7. 符号a～c及びg～iは、調査票の各欄の同符号と必ず一致しなければならない。
8. 「計」欄があるところは、必ず検算をする。